

もっと、あなたに響くこと。

J:COM

見たい!のすべてを。

J:TEL
J:COMテレビ

News Release

2016年8月18日
株式会社ジュピターテレコム

『第35回浅草サンバカーニバル』 J:COM テレビで8月27日(土)生中継 「J:COM Wonder Studio」でもパブリックビューイング!

株式会社ジュピターテレコム(J:COM、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:牧 俊夫)は、台東区浅草で開催される「第35回浅草サンバカーニバル」を、今年もコミュニティチャンネル「J:COM テレビ」(愛称「J:テレ」)で2016年8月27日(土) 昼 12:59~18:00に生中継します。

浅草の夏を盛り上げる「浅草サンバカーニバル」(主催:浅草サンバカーニバル実行委員会)は「北半球で最大のサンバ」とも称され、例年約50万人の人出で賑わいます。パレードには全国から23チーム約4,700人が参加し、サンバのリズムに乗せた振り付けや演奏を競い合います。

番組では、このパレードの様子を約5時間にわたり生中継。今年も「浅草サンバカーニバル」の番組解説として、央戸恭子 Silva さんを「浅草文化観光センター」の特設スタジオにお迎えし、見どころをご紹介しますながら、本場・ブラジルのカーニバルさながらのダンスを、臨場感あふれる映像でお届けします。

また、生中継をリアルタイムでご覧いただけるパブリックビューイングを2か所で開催します。東京スカイツリータウン®内「J:COM Wonder Studio」と、特設スタジオを開設する「浅草文化観光センター」の1Fにて、番組を大型ビジョンでお楽しみいただけます。



写真提供:浅草サンバカーニバル実行委員会

<番組概要>

番組タイトル	第 35 回 浅草サンバカーニバル 生中継
放送チャンネル	<p><J:COM テレビ>(愛称「J:テレ」)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・札幌・仙台・関東エリア(地上デジタル 10ch) ・関西・福岡・北九州エリア(地上デジタル 12ch) ・下関エリア(地上デジタル 111ch) ・熊本エリア(地上デジタル 11ch) <p><J:COM チャンネル></p> <ul style="list-style-type: none"> ・J:COM すみだ・台東、J:COM 江戸川エリア(地上デジタル 11ch) <p>※J:COM テレビと J:COM チャンネルのサイマル放送</p>
放送日時	2016 年 8 月 27 日(土)12:59~18:00
放送エリア	<p>全国の J:COM エリア(札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリア)</p> <p><J:COM テレビ>約 1,359 万世帯※2016 年 6 月末現在</p> <p><J:COM チャンネル(すみだ・台東、江戸川)>約 41 万世帯※2016 年 6 月末現在</p>
ダイジェスト放送	<p><放送日時>2016 年 9 月 17 日(土)19:00~21:00</p> <p><J:COM テレビ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・札幌・仙台・関東エリア(地上デジタル 10ch) ・関西・福岡・北九州エリア(地上デジタル 12ch) ・下関エリア(地上デジタル 111ch) ・熊本エリア(地上デジタル 11ch)
番組 Web サイト	<p>http://www.myjcom.jp/tv/channel/kanto/ichioshi/asakusasamba.html</p> <p>「jcom 浅草サンバ」で検索</p>

J:COM テレビ(J:テレ)について

「J:テレ」は、J:COM のネットワークが接続されている建物にお住まいであれば、加入・未加入を問わず、無料で視聴できるコミュニティチャンネルです。札幌・仙台・関東・関西・下関・九州の J:COM サービスエリア内の約 1,359 万世帯(2016 年 6 月末時点)でご覧いただけます。

J:COM チャンネルについて

「J:COM チャンネル」は、地域密着のオリジナルチャンネルです。J:COM の有料サービスへの加入・未加入を問わず、無料で視聴できます。「ジモト大好き。」をキャッチコピーに、イベントやおすすめスポット・歴史・自然など、地域の情報を発信します。また、地震速報・気象情報や行政情報も、迅速・正確に伝えます。

ジュピターテレコムについて <http://www.jcom.co.jp/>

株式会社ジュピターテレコム(本社:東京都千代田区)は、1995 年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの 28 社 75 局を通じて約 521 万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約 1,999 万世帯です。番組供給事業においては、17 の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IP マルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。 ※上記世帯数は 2016 年 6 月末現在の数字です。